

カワガラス

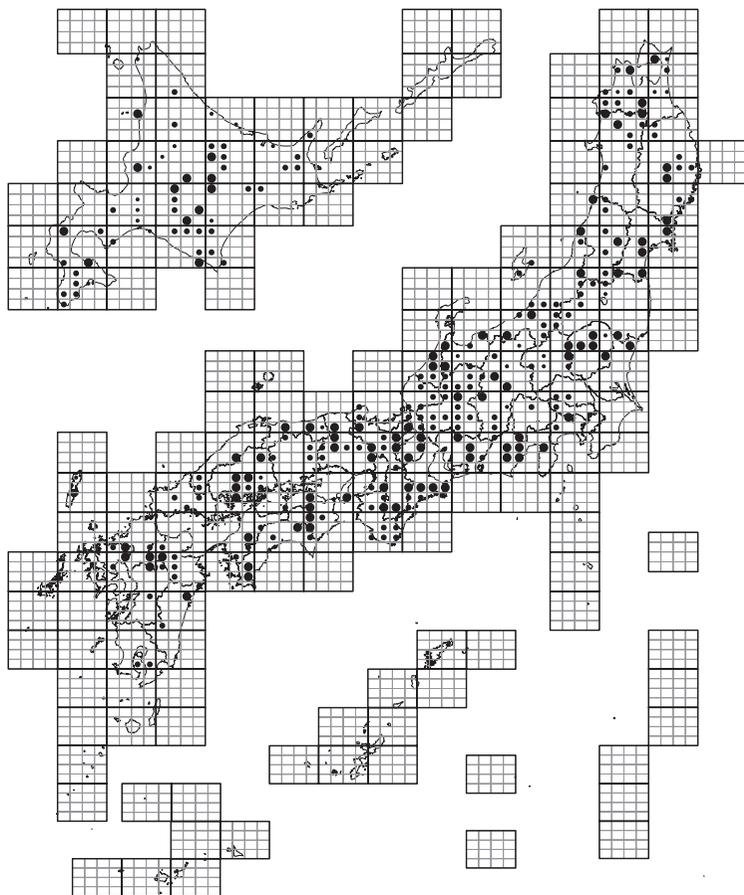
(分類) スズメ目カワガラス科 *Cinclus pallasii*

(環境省 RDB 種) -

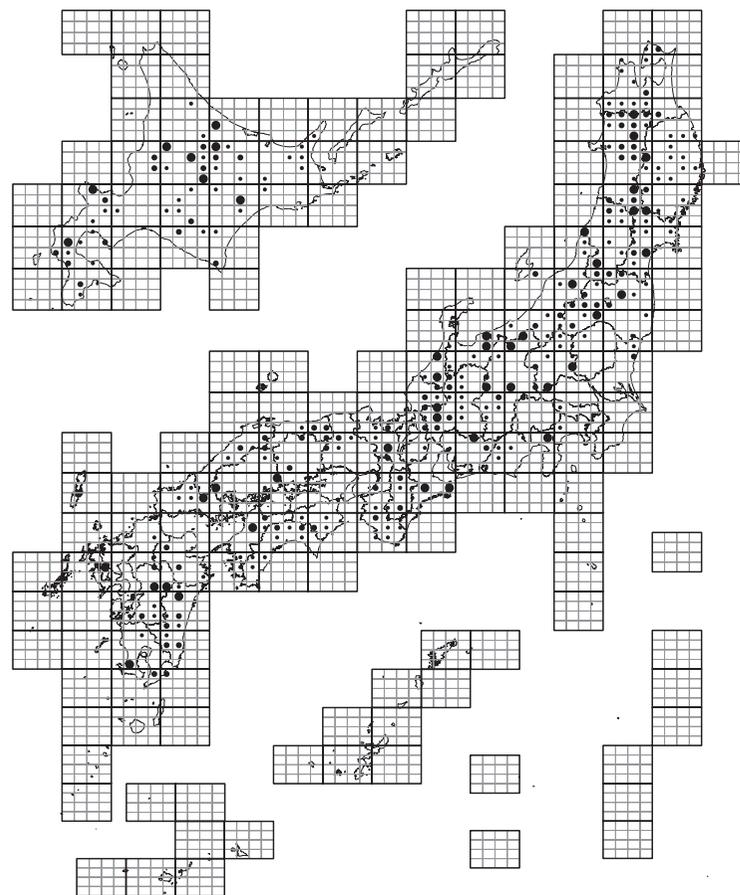
(分布) 北海道から屋久島で留鳥。オホーツク海西岸からヒマラヤ地方にまで分布。

(生態) 溪流になわばりを設け、1～4月に岩のすき間などにコケでドーム型の巣をつくり、営巣する。4～5卵を15日前後抱卵し、22日程度で巣立つ。水中を歩いたり、潜ったりして水生昆虫をとる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 101 B = 149 C = 158



1997年－2002年 メッシュ数 A = 46 B = 88 C = 175



ミソサザイ

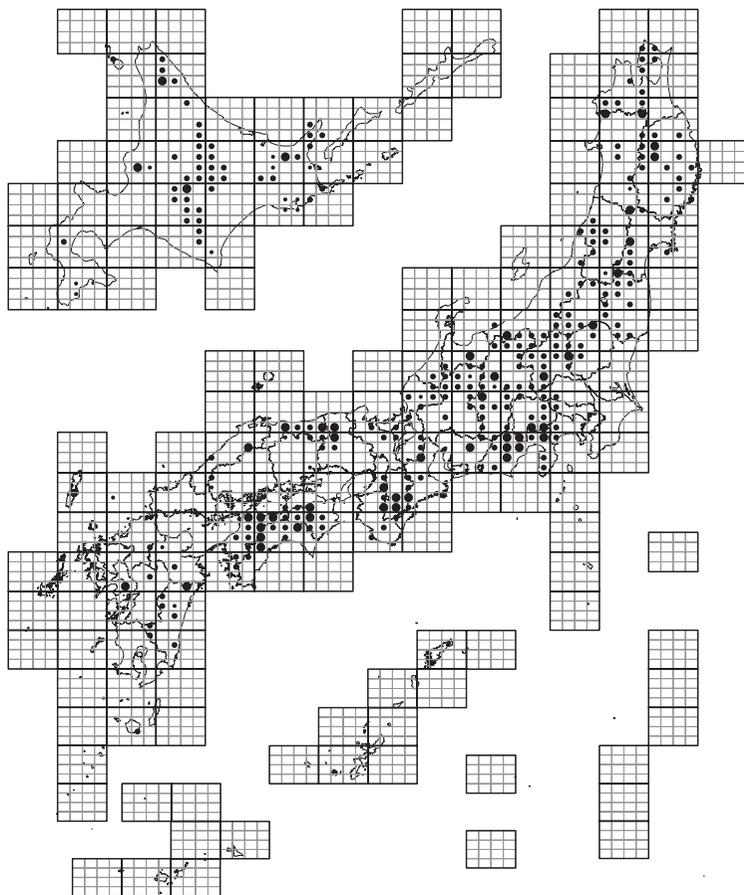
(分類) スズメ目ミソサザイ科 *Troglodytes troglodytes*

(環境省RDB種) 亜種モスケミソサザイ(絶滅危惧 B類)

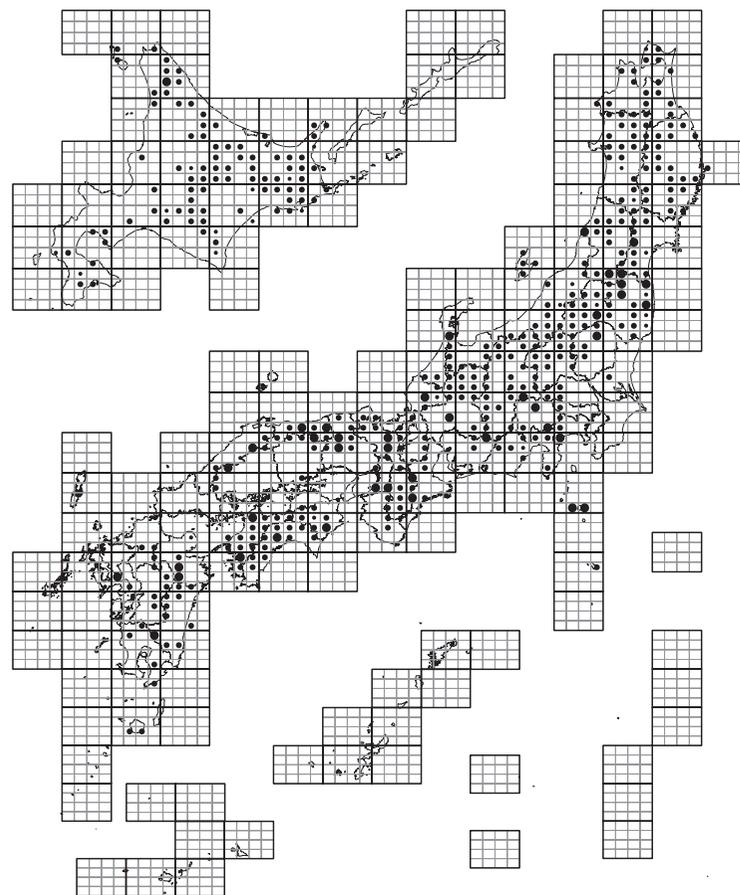
(分布) 全国で留鳥。北半球の中緯度地域に広く分布。

(生態) 沢沿いの茂った森林にすみ、林床の倒木や岩の間にコケを集めて営巣する。4～7月から3～6卵を雌だけが14日前後抱卵し、16日前後で巣立つ。単独で林床や樹木の幹から昆虫などをとって食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 49 B = 216 C = 27



1997年－2002年 メッシュ数 A = 42 B = 356 C = 34



イワヒバリ

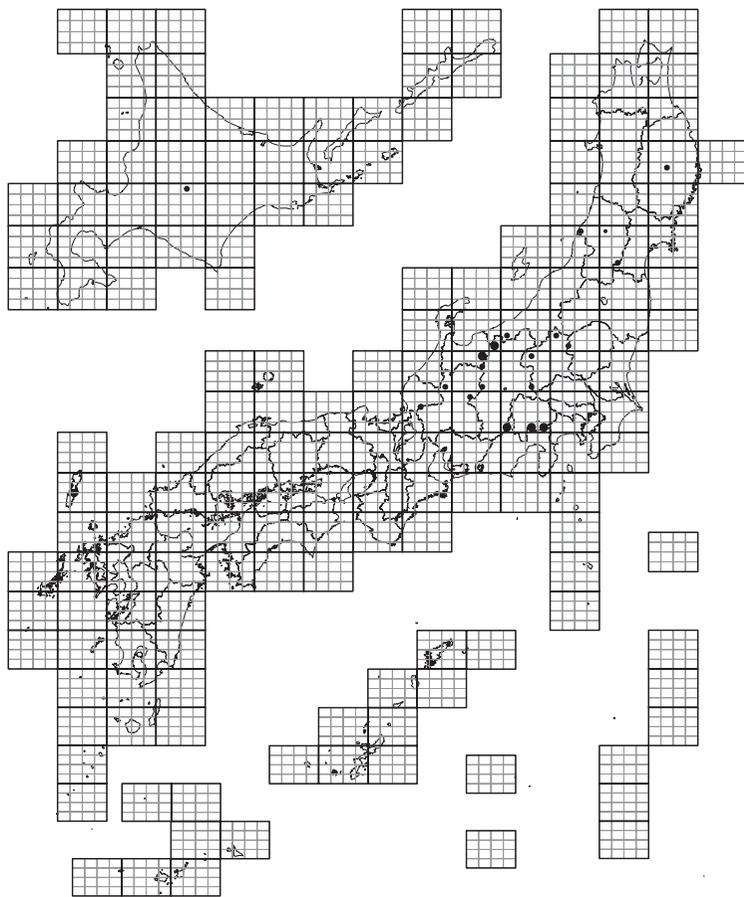
(分類) スズメ目イワヒバリ科 *Prunella collaris*

(環境省 RDB 種) -

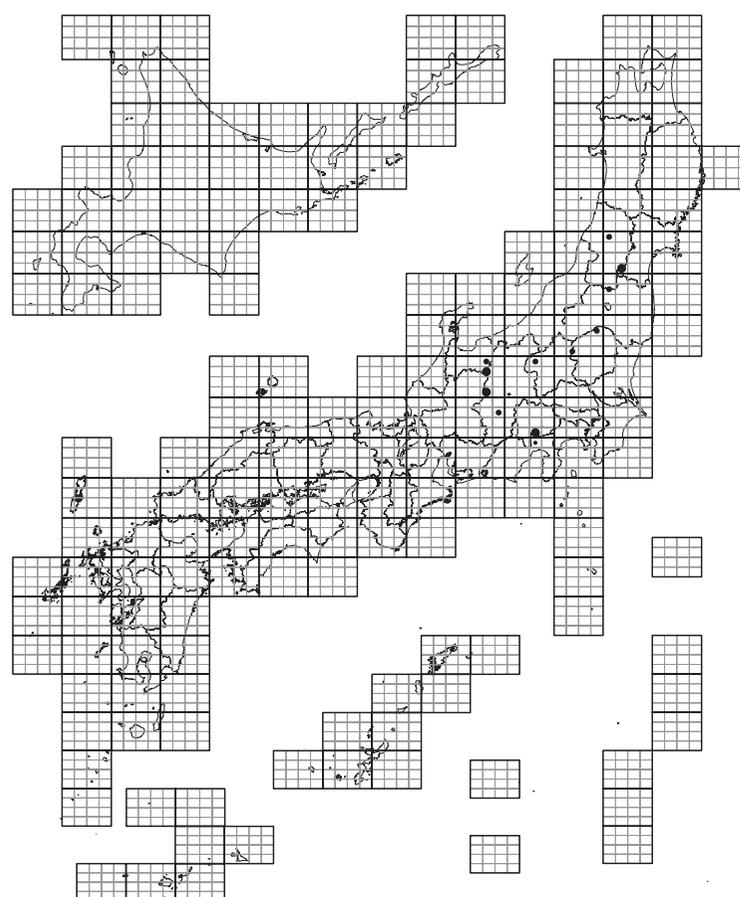
(分布) 本州の高山帯の森林限界以上の高地で繁殖。低地で越冬。ユーラシアの中緯度地域に分布。

(生態) 岩のすき間に営巣する。6～9月から2～3卵を産雌が12日前後抱卵する。数羽の雄が共同で育雛する。雑食性で種子、昆虫から残飯まで様々なものを食べる。越冬期には山地の溪流などに下り、小群でいるのがみられる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 5 B = 14 C = 1



1997年－2002年 メッシュ数 A = 4 B = 7 C = 2



カヤクグリ

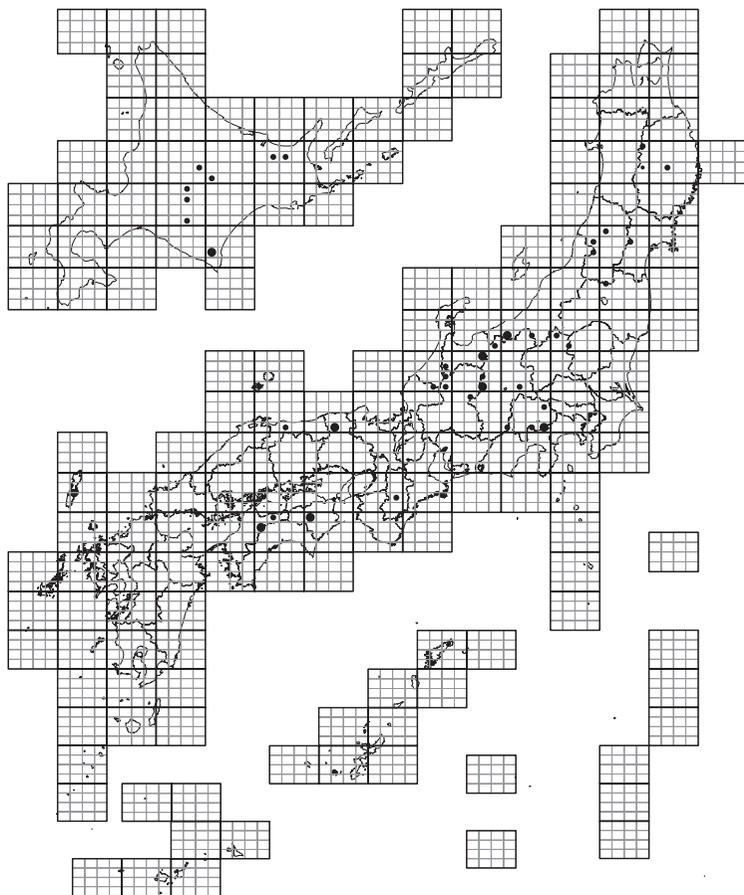
(分類) スズメ目イワヒバリ科 *Prunella rubida*

(環境省 RDB 種) -

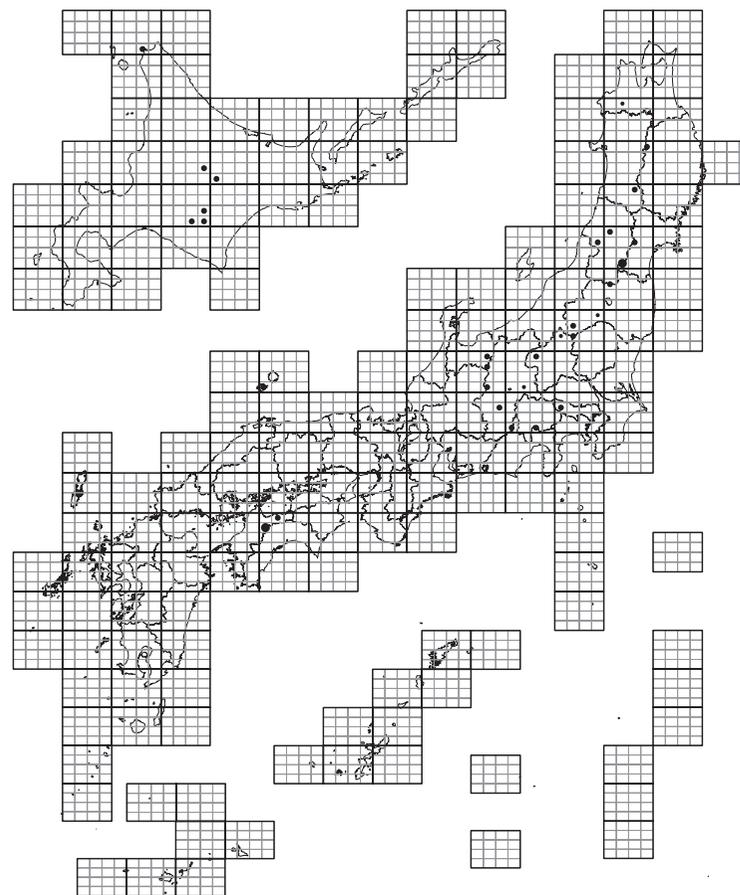
(分布) 四国以北で夏鳥。冬は低地へ移動し、九州から本州南西部などで越冬。日本固有種。

(生態) 5月初旬に繁殖地に渡来し、6～9月にハイマツなどの枝上に営巣する。2～4卵を13日前後抱卵し、14日前後で巣立つ。繁殖期はおもに昆虫類、冬期はおもに種子を食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 8 B = 31 C = 1



1997年－2002年 メッシュ数 A = 2 B = 23 C = 4



コマドリ

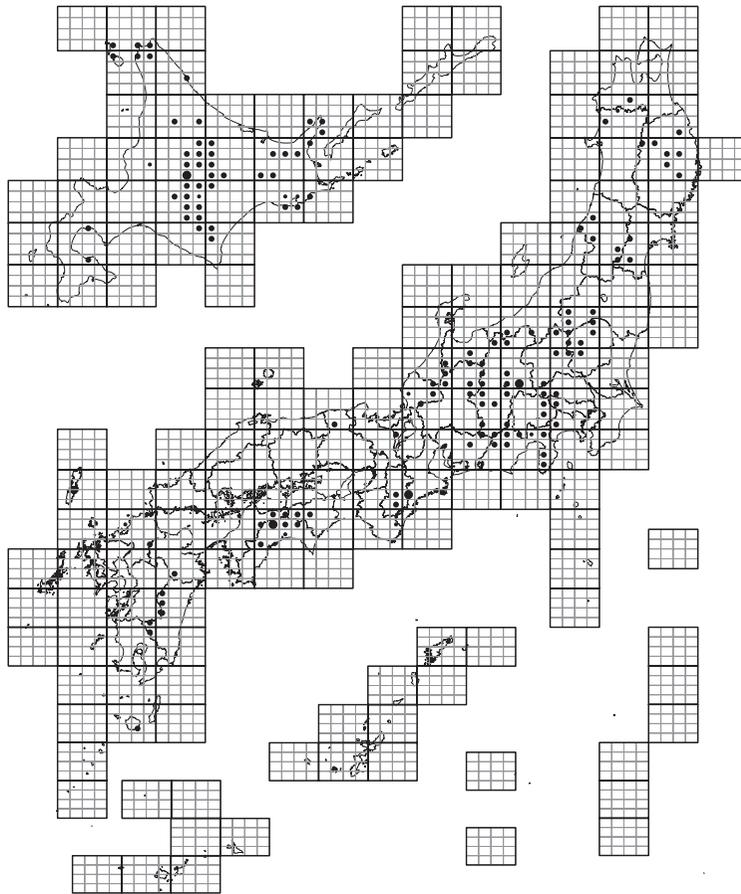
(分類) スズメ目ツグミ科 *Erithacus akahige*

(環境省RDB種) 亜種タネコマドリ(絶滅危惧 類)

(分布) 九州以北の山地で夏鳥。中国東南部で越冬。サハリン南部にも分布するが、分布域は狭い。三宅島以南の伊豆諸島と屋久島で留鳥(伊豆諸島産亜種タネコマドリ)。

(生態) 山地のよく茂った落葉広葉樹林、針葉樹林の湿った林床の地上や窪みなどに営巣する。5～8月から3～5卵を雌が14日前後抱卵し、14日前後で巣立つ。1繁殖期に2回繁殖するものもいる。昆虫、ミミズ、クモ類などを食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 4 B = 135 C = 11



1997年－2002年 メッシュ数 A = 8 B = 157 C = 17

